



NISSAY
ASSET MANAGEMENT

週間市場レポート

(2017年1月3日～1月6日)

マーケットレポート

2017年1月10日

投資情報室

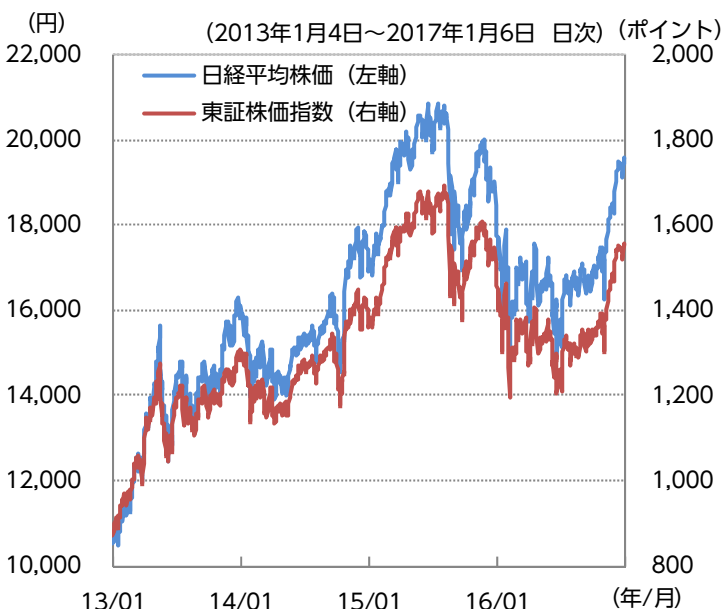
(審査確認番号H28-TB266)

(1) 日本の株式・債券市場

株式市場の動き

■ 先週の日本株式市場（日経平均株価）は、週初は4営業日ぶりに大幅反発となりました。大発会の上昇は4年ぶりで、終値は2週間ぶりに昨年来高値を更新しました。週末は、2016年12月の米雇用統計の発表を控えて、持ち高調整を目的とした売りが優勢だったことや、前日の為替相場が対米ドルで円高が進行したことを受け、前日比で下落となりました。（週末引け値：19,454.33円）

■ 週間では、日経平均株価は1.78%の上昇、東証株価指数は2.29%の上昇でした。

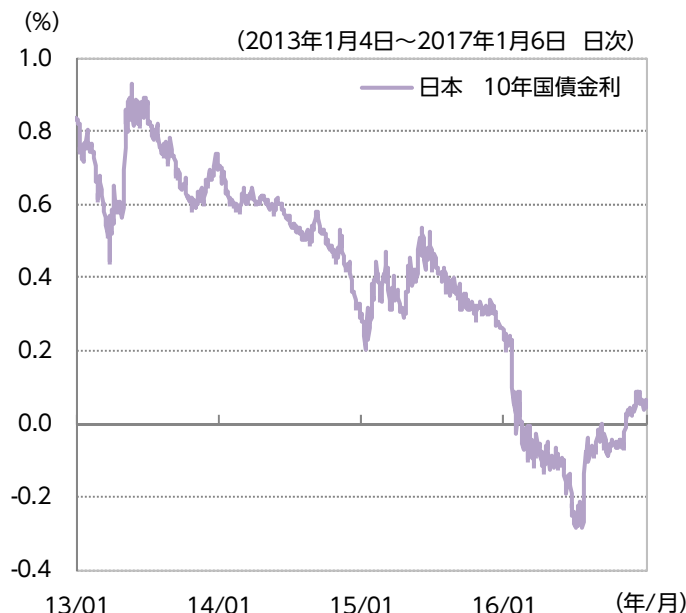


出所：ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

債券市場の動き

■ 先週の日本債券市場（10年国債金利）は、週初から週央にかけては、円高の進行や5日（木）の日経平均の下落を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、安全資産とされる債券が買われました（利回りは低下）。また、5日（木）の10年物国債の入札において、一定の需要が確認されたことも相場を下支えしました。週末は、米金利の上昇が一服したことから、利回りは低下基調での推移となりました（価格は上昇）。（週末引け値：0.059%）

■ 週間では、10年国債金利は0.013%の上昇となりました。



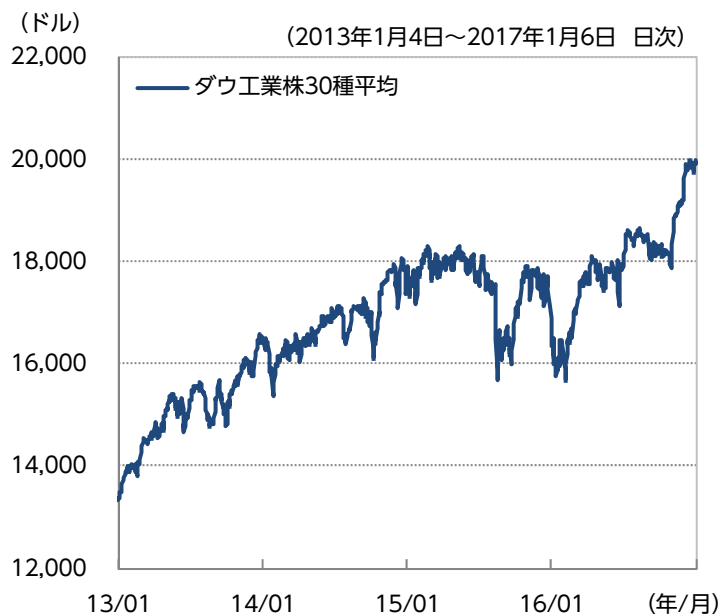
出所：ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

●当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。●投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。●手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品をお勧誘するものではないので、表示することができません。●当資料のいかなる内容も将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

(2) 米国の株式市場

市場の動き

- 先週の米国株式市場（NYダウ）は、前週末比で上昇しました。週初は、良好な米経済指標を受けて米国の経済成長が加速するとの見方が強まり、幅広いセクターで上昇しました。週中は、特に目立った材料もないままみ合う展開となりました。週末は、12月の米雇用統計を受けて米労働市場の回復が続いているとの見方が強まり、一時20,000ドル到達まで1ドルを切る場面がみられました。（週末引け値：19,936.80ドル）



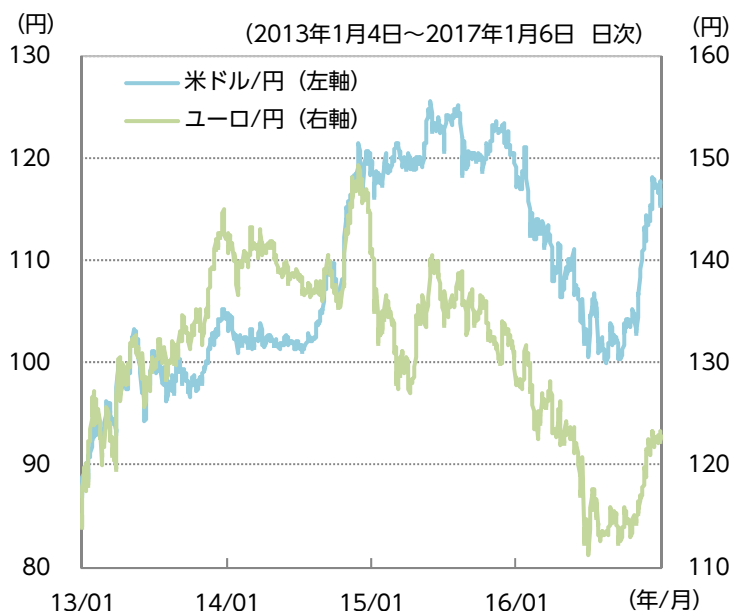
- 週間ではNYダウは1.02%の上昇となりました。

出所：ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

(3) 外国為替市場

市場の動き

- 先週の米ドル/円相場は、前週末比で円が下落しました。米国経済の強気見通しと金利先高感が改めて広がり円売り米ドル買いが進行しました。5日（木）に米金利上昇の一服を受けて円買い米ドル売りが優勢となり、一時およそ3週間ぶりの円高ドル安水準の場面もあったものの、週末は輸入企業による円売り・米ドル買いが出たことにより円が下落しました。（週末引け値：116円95銭～117円05銭）



- 週間では米ドル/円は0.05%の円安、ユーロ/円は0.23%の円安となりました。

出所：ブルームバーグのデータをもとにニッセイアセットマネジメントが作成

●当資料は、市場環境に関する情報の提供を目的として、ニッセイアセットマネジメントが作成したものであり、特定の有価証券等の勧誘を目的とするものではありません。実際の投資等に係る最終的な決定はご自身で判断してください。●当資料は、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料のグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の投資収益を示唆あるいは保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。●投資する有価証券の価格の変動等により損失を生じるおそれがあります。●手数料や報酬等の種類ごとの金額及びその合計額については、具体的な商品をお勧めするものではないので、表示することができません。●当資料のいかなる内容も将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。